

合格まで力強く導く講師陣



判断推理・社会と公務員担当
大林 朗 (九州大学卒)

合唱歴38年、張りのある声で教室に響き渡ります。「判断推理はパズルのような知能問題です。問題のパターンを見抜き、そのパターンに合った解法を用いることが大事で、合格には欠かせない教科です。」



数的推理・課題研究担当
酒井 博久 (九州大学卒)

詰将棋の世界では、全国ネーム。「まずは、自分でよく考えてみることで、問題が解けないとすぐ解答をみてしまうのは為になりません。」



国語・数的推理・救急法担当
久保山 和貴 (龍谷大学卒)

ツーリングでいろんな所に出発しています。「現代文・語彙文芸を担当しています。最終合格に向け面接指導にも力を入れています。」



地理・世界史担当
永沼 由扶子 (福岡教育大学卒)

香港映画マニアです。「世界史・地理を担当しています。ただ覚えるのではなく、歴史の流れや考え方がわかる授業をします。」



資料解釈担当
三森 正啓 (九州大学卒)

学校法人公務員ゼミナールの理事長です。テニス歴24年のベテランです。「難しい計算を簡単にする方法教えます！」



日本史担当
池田 詠子 (学習院大学卒)

博多のトレンドワッチャー。阪急、KITTE博多のことならおまかせ。「脳髓に突き刺さる声量で、絶対に授業中、眠ることができません。」



生物担当
田宮 宏介 (福岡教育大学卒)

フォークシンガーで弾き語りには定評があります。「生物が一番身近な科目です。具体的な例をなるべく多く紹介するので、興味を持って勉強してください。」



物理・化学・生活と公務員担当
生津 政誉 (福岡教育大学卒)

2歳の男の子の父親。息子の話をするときは、目尻が下がります。「ポイントをピンッと指摘するメリハリの利いた授業を心がけています！」



英語担当
平島 千華 (フェリス学院大学卒)

美しい発音で学生を魅了しています。「苦手な学生にも基礎から教え、試験で得点できるようにもっています。」



作文担当
古谷 麻妃 (九州大学大学院修士課程卒)

福岡有数の演劇批評家。「福岡有数の演劇批評家。「作文が苦手な人でも大丈夫。集団討論のコツもまかせてください。」



政治経済担当
村田 祐貴子 (西南学院大学大学院博士前期課程修了)

猫と同居しています。「政治経済は柱の科目。全問正解できる位の勢いで、授業します！公務員に合格したら、一緒に狩りに行きましょう！」



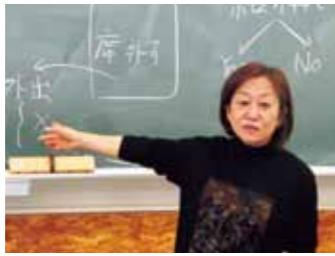
憲法と公務員担当
迫田 登紀子 (一橋大学卒)

現役の弁護士。「実例をもとに分かりやすい授業をします。世の中の出来事を自分の頭で考えて行動できる人になってほしいと願っています。」



OA演習・簿記会計担当
真村 功 (読売理工専門学校卒)

パソコンの達人。眼鏡の奥の目がきらりと光る。「ネット環境の充実した今、より最新の技術を現場で使いこなすパソコンの使い方を勉強しよう！」



マナー接客担当
新貝 千鶴子 (福岡女学院大学卒)

特技はかな書道。「1.言葉づかい(ただし敬語を用いたわかりやすい話し方) 2.接客の仕方 この2点を中心に、社会人として身につけておくべき基本的マナーを学んでほしいと考えます。」



学費負担もしっかりサポート

「公務員になるために学ぶ」そのために全力で支える。

学校法人公務員ゼミナール 独自の奨学制度

学費貸与制度

家族に負担をかけずに、自分で学費を払って勉強したい。そんな自立心あふれる若者を応援する制度です。もちろん、貸与にあたって利息や手数料は必要ありません。入学者の50%まで半額貸与、うち10名まで全額貸与を適用。貸与選考試験の2015年度の合格率は90%です。

入学者の
50%
に半額貸与

無利息
手数料
無料

	定員	学費(入学金・教材費など含む)お支払額				
		在学中支払総額	入学時	7月時	卒業後の支払額	利息
半額貸与A	入学者の50%まで	45.1万円	※2期分割支払い時		返済額 39.6万円 6,600円×最長5年	なし
			28.05万円	17.05万円		
全額貸与B	10名まで(上記の内数)	5.5万円	※2期分割支払い時		返済額 79.2万円 6,600円×最長10年	なし
			5.5万円	なし		

その他、ご利用いただける制度

- 国の奨学制度：日本学生支援機構 予約／在学奨学金
- 福岡県の奨学制度：若年者専修学校等技能習得資金貸与制度
- 国の教育ローン：日本政策金融公庫 教育一般貸付
- 提携ローン会社の教育ローン：オリコの学費サポートプラン ワイジェイカード 学資クレジット

専門の学校だから教えられる学費比較のPoint

学費チェック!まずは総額を!



必要な費用があらちらに別々に書かれていて、支払総額がわかりにくい学校があります。そのようなところは体質的にいい学校とはいえないでしょう。

入学金 10万円
校納金 85万円
教材費 15万円

入学金が学費と別に書いてあって、教材費も足すと総額110万円…。

免除・減免額にまどわされない!

もとの学費が高ければ、免除や減免があっても、負担は重くなります。結局、総額がいくらになるのか、計算しましょう。

オープンキャンパス参加 2万円免除
公務員一次合格特典 3万円減免
兄弟姉妹入学優待 5万円減額

割引合計が10万円でも学費総額が110万円なら結局100万円!!



適用されなければ、意味がない!

高額な奨学金も、適用されなければ無意味です。採用人数や採用基準が明示されているかどうかは、要チェックですね。

最大80万の奨学金!
特A 80万円
A 40万円
B 10万円
C 5万円

あなたはCランクです

Cランクになったけどいまさら断れない…。特Aランクって何人?



学費貸与は、金利・手数料で大違い!

学費貸与では、金利や手数料がチェックポイント。無金利と書いてあっても、60万円を1年分割払いにするのに手数料1.5万かかれば、実質年率4.5%の負担と一緒にですよ。

学費分割納入制度 無金利 毎年手数料1.5万円

学費援助 学園オリジナルローン 100万円5年返済 優遇金利4.0%

4%だと5年で金利は約10万円…。公ゼミの学費貸与なら金利なし!

